

科目コード	R7008	科目名	作業療法管理学				
履修区分	必修	開講期	4年後期	授業回数	8回	単位数	1単位
担当者	高島 千敬						
授業の概要	作業療法を実施する上で必要となる病院・施設などの経営主体の組織や運営について、また、記録や報告の重要性を含めた作業療法部門の管理・運営に関する基礎知識とその実際について教授する。加えて、リハビリテーションに係る法律や診療報酬、介護報酬の仕組みを解説し、専門職として必要な知識と運用について実例を通じて教授する。						
DPとの関連	平和を希求する心と豊かな人間性を身につける						-
	修得した専門知識・技術を基盤にした総合的臨床能力を身につける						
	高い倫理観をもち、自己を変革しつづける能力を身につける						
	地域社会・国際社会と協働し、人々の健康生活のニーズに対応できる能力を身につける						
到達目標	DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力 1. 作業療法の現場におけるマネジメントを具体的に説明できる。 2. 障害者のライフステージに応じた制度活用について、年齢区分に基づき説明ができる。 3. 介護保険において、リハビリテーションの提供のために活用できるサービスを2つあげ、その内容を説明することができる。 配布資料を中心に講義を行う。講義中のスマートフォンの使用は禁止、私語も慎むこと。						
履修上の注意事項							
授業計画	回数	講義内容【担当教員】				事前・事後学修	
	1	組織の成り立ちとマネジメント				講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）	
	2	社会保障とリハビリテーション				講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）	
	3	医療保険とリハビリテーション				講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）	
	4	介護保険とリハビリテーション				講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）	
	5	障害福祉サービスとリハビリテーション				講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）	
	6	指導・監査、記録・関係帳簿				講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）	
	7	作業療法臨床実習の理解と管理体制				講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）	
	8	まとめ				講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）	
成績評価方法	期末試験100% ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。						
教科書	書名・著者（出版社）					ISBNコード	
	なし						
参考書	作業療法管理学入門・大庭潤平・他（医歯薬出版）					978-4263265680	
	事例解説 リハビリ事故における注意義務と責任・古笛恵子・編著（新日本法規）					978-4-7882-7579-9	
	入門リハビリテーション概論 第7版・中村隆一・編（医歯薬出版）					978-4-263-21326-1	
教員からのメッセージ	医療・保健・福祉領域の療法士の仕事は、諸法に基づいて行われています。それぞれの領域で自分が働く場合をイメージしながら講義に臨んでください。						
教員との連絡方法	以下の研究室に在室しているときには基本的に対応可能ですが、メール等で予約をしておいた方が確実です。 高島 千敬：301研究室 takashima@hcu.ac.jp						
実務経験のある教員	大学病院での疾患別リハビリテーション（脳血管疾患等、呼吸器、心大血管疾患、運動器）とがん患者リハビリテーションを経験、通所リハビリテーション、住宅改修等の支援も行ってきた。社会保障制度については、日本作業療法士協会の常務理事として制度全般を担当している。 認定資格：認定作業療法士、専門作業療法士（がん）、呼吸療法認定士、呼吸ケア指導士、心臓リハビリテーション指導士、腎臓リハビリテーション指導士、学芸員、福祉用具プランナー、障害者スポーツ指導員（初級）、障害学生支援実務者育成研修会「基礎プログラム」、「応用プログラム」修了、両立支援コーディネーター基礎研修修了、生活行為向上マネジメント基礎研修修了、JIMTEF災害医療研修ベーシックコース修了。						